



平成30年度

須田小学校だより

平成30年5月30日

須田っ子

第3号

学校教育目標「すすんで心や体をすこやかにする子」SA・SU・GA・DA



ゴールを目指して (2018.5.26 須田小学校運動会)

日本の「かたち」を 変えた加茂軍議

校長 内山 晋

先週末の運動会には、多数お越しいただき誠にありがとうございました。やはり、保護者や地域の方からの声援は、子供たちが本来もっているパワーを引き出す力になりました。運動会後の子供の満足感溢れる表情からも分かります。今後とも、須田っ子の成長のために、ご支援を賜りたいと存じます。

たった2日間の会議

赤白で戦われた運動会から150年前に、「戊辰戦争」がありました。幕府政治を続けるか、それとも「明治維新を進めるのか、戦さの方向性を決める重大な会議が、越後加茂で行われました。世に言う「加茂軍議」です。

河井継之助はじめ、各藩の代表が集まった加茂では、会議の準備の外、各地からの情報収集に力を注ぎます。

※詳しくは、「越後戊辰戦争と加茂軍議」(稲川明雄著 新潟日報事業社)をお読みください。

そのような歴史があったことにも関心を向けること

を期待して、昨年度より給食の献立に「加茂軍議メニュー」を取り入れています。旬の野菜を使った煮物を主にしたものです。

加茂軍議は、たった2日間、それも、当時の「力」関係が大きく影響した結果となりました。歴史は、よりよい生き方をするための財産だと思えます。「対話の力」で納得解に導く授業づくりを今後とも目指していきます。

安心安全のために

新潟市内での痛ましい事件は、地域とつながる教育活動が望まれる中、冷や水を浴びせることになりました。

須田小学校では、「みんなを見守る須田」をベースに、子供自身ができること、家庭や地域と学校で協力してできることを整理して一つ一つ取り組んでいます。子供の防犯意識を高めつつ、地域との絆を強める取組をしています。来月の15日(金)には、小中合同安全マップ確認作業があります。是非とも多数ご参加いただき、子供たちが自分たちを見守る「須田の大人」の姿を感じられるようお願いいたします。



力強く一歩前に



応援優勝：赤組

競技優勝：白組



入る！入る！「親子玉入れ」



接戦！「加茂軍議綱引き」



審判役の「軍師」！



親子で力を合わせて…そして、笑顔。



お掃除で興味走



ゴールテープをつきぬけろ！

中学生の若さと大人の力強さの結晶



平成30年度の運動会は、青空の下、子供たちの笑顔が溢れるものとなりました。恒例となった種目、アイデアを凝らした種目がつまった運動会でした。手と身体の「しなり」を一生懸命表現している1・2年生の加茂松坂。地区民を意識した3・4年生の興味走「借り人レース」、そして、走る前に一人一人がパフォーマンスをした5・6年生の100m徒競走など。

キャッチフレーズがぞくぞく浮かび上がる種目が続きました。

応援団リーダーの子供たちも凄かった。朝、20分休みに昼休みと、時間を見付けて練習を続けていました。

思いっきり喜び、本気で悔しがり、参加出来なかった友達の分まで楽しんだ運動会になりました。



飛来、応援！とっぴー&きっぴー

掘った! 運んだ! 出来た!

5月12日(土) 育友会の環境整備作業の中で、校内にサーキットコースの整備作業をしていただきました。まずは、道路側の塀脇の未使用スペース(約

40 m 長)を盛り上げ(約 20 cm)、水はけの良い土をかぶせました。所々から以前植えられていた松の根も出てきたところもありましたが、保護者の皆様のパワーで完成しました。まだ、全コースの約7%の整備率ですが、「はじめの一步」を踏み出すことができました。



緩斜面の全長40 mコース



保護者と子供で サーキットコース



毎日営業 須田食堂



友達と仲良く食べることも「食育」につながります。

「日本型食生活」の食育

ご飯を主食とし、主菜・副菜・汁物をお膳の形にしたものを「日本型食生活」と言います。海外でも、栄養バランスの良さから健康面や長寿の秘訣として広がりを見せています。

毎日の給食は、子供たちの味覚や視覚等の感覚の幅を広げる、大切な食育の教科書だととらえています。毎日の給食の際の「一口コメント」等を通して、身体だけでなく、心の栄養にもつながる指導もしてまいります。

食品ロス?

食品ロスと言うと、「食べ物を無駄にしない」ことが頭に浮かぶと思います。確かに、好き嫌いをしないで、出された物を全て食べる、食べられる量を用意すること等は大切です。

「食事」を楽しむ

ただ、食べ物の「量」をこなすことだけではなく、食べ物をよく味わうことや、食べた物を栄養にするための適度の運動・睡眠・休養をとる等、食事の「質」を高めることも「食べ物を無駄にしない」ことにつながります。



給食は、「日本型食生活」のお手本です。
(写真：加茂軍議メニュー)

人間も動物も食べ物を食べますが、人間は「エサを食う」とは言いません。ただ生きるため、命をつなぐためだけではなく、一緒に食べる人との会話や風景等も楽しんで「食事をする」ことができます。出されたものを口に運ぶだけになっていませんか。「いただきます」のあいさつや家族とのコミュニケーション、旬の食材を味わう、など毎日の「食事」を楽しむことも大切にしてもらえればと思います。



安心安全な環境作りのために

～ 1%でも安心安全の向上につなげる ～

先般の新潟市内で発生した痛ましい事件は、隣接する加茂市でも他人事ではありません。加茂市教育委員会からの指導を受けながら、須田地区の立地環境などを考慮して、子供たちが安心して安全に学習したり生活したりできる環境の改善策を検討し実行しております。須田小学校の安心安全の確保のために、以下の3点を中心に取り組んでいます。

子供の「抵抗性」を高める

態度をはっきりする

はっきりした声や態度は、**不審者を近付けないメッセージ**です。しかし、叱られてばかりいて自信のない子供が、果たしてそんな態度がとれるでしょうか。

学校では、「はい」「わかりません」「ごめんなさい」等、はっきりした言い方ができる、**自己肯定感を高める授業作り**に努めます。

学校が 家庭と

見られている「監視性」を高める

いつも見守る

隙のない安全空間づくりのため、「一人登下校区間100m以内」を目指して、スクールバス運転手と相談しながら、バスの乗降場所を変更しました。気になる地点は、保護者のお迎え等で対応しているところです。

「見守る」は、一緒にいることだけでなく、「気持ち」も重要だと考えます。例えば、家族の居場所を意識して生活することは、異変の未然防止や早期発見にもつながります。

「〇〇に行ってきます」「ただいま」等を自然に言う、**家族間で所在を明確にする習慣づくり**をお願いします。

入りにくい「領域性」を高める

入りにくい環境をつくる

子供を危険な目に遭わせる「**不審者**」として近づく人には、親切そうな人もいます。生活経験の少ない子供たちにとっては、安全安心なはずの地域や社会が「危険」に見えてきます。

そこで、「**不審**」なことが生まれにくい環境づくりにも取り組んでいきたいと思います。

つまり、「どんなところに危険があるのか」知り、「近付かない」「一人で歩かない」等の対応とともに、育友会、安全・安心推進協議会等とも相談しながら一つ一つ進めていきます。

抵抗性
監視性
領域性

地域と

具体的な取組

- 1) 6/15 小中安全マップ確認作業
- 2) 地域学習（生活科総合学習）
- 3) 6/27 地区懇談会

※保護者や地域の方に案内をして情報の共有を進めていきます。



須田小中安全マップ確認活動（案内）

- ◆ 日 時 平成30年6月15日（金） 14:00～ 15:55
- ◆ 会 場 須田小学校体育館（児童玄関からお入りください）
- ◆ 内 容 須田駐在所員からの指導
小中学生が混ざってのグループ学習「どこに・どんな危険が・どう防ぐ」
- ◆ その他 町内毎に分かれた学習です。是非ご参加いただき、子供たちにアドバイスを
お願いいたします。

六月のカレンダー



- | | |
|---|---|
| 1 日 (金) プール清掃 | 1 8 日 (月) 教育相談 ～ 2 2 日 |
| 4 日 (月) スケジュールウィーク (2, 3 年生) | 1 9 日 (火) 科学研究説明会
中学年; 5 限
高学年; 6 限 |
| 5 日 (火) 須童朝会 預り金振替日
加茂山校外学習 (1, 2 年生)
団体鑑賞 (4, 5, 6 年生) | 2 0 日 (水) 委員会 |
| 6 日 (水) スポーツテスト (2, 3 限)
団体鑑賞 (1, 2, 3 年生)
クラブ | 2 2 日 (金) 児童会集会活動 |
| 8 日 (金) 避難訓練② (防犯)
中越教育事務所訪問 (全校 5 限放課) | 2 5 日 (月) 中学校区絆づくり週間～7/1 |
| 9 日 (土) 育友会資源回収 | 2 7 日 (水) 地区懇願会 (19:00～須田小) |
| 1 1 日 (月) ひまわり会挨拶運動 | |
| 1 2 日 (火) 修学旅行 (6 年生) ～ 1 3 日
1 年学年行事 (給食試食会) | 【 7 月の予定 】 |
| 1 4 日 (木) プール水泳開始 | 5 日 (木) 学習参観日 |
| 1 5 日 (金) 安全点検日
須田小中合同安全マップ確認 | 2 0 日 (金) 給食最終日 (4 限授業) |
| | 2 3 日 (月) 4 限放課 |
| | 2 4 日 (火) 1 学期終業式 |
| | 2 5 日 (水) 夏季休業 (～8/31) |

五年生 田植え体験



5 年生は、5 月 1 1 日 (金)、学校近くの間 (はざま) さんの田んぼで、田植え体験をさせていただきました。田んぼの中に入るのも初めて、まして手植えも初めての子供たち。間さんの指導を受けて、いざ体験！思うように運べない足をゆっくり田んぼの中に入れる姿が水面に映り、二人三脚で協力して作業を進めているようでした。米作りを通して、私たちの生き方や考え方と、「米」とのつながりを追求していきます。

「思ったよりやわらかいな。」ぼくは、田んぼに入った時に思いました。実際の田んぼに裸足に入ってみると、どろどろで意外にやわらかかったです。あそこまで土をやわらかくするには、きつと時間がかかっていると思いました。手で苗を植えてみて、「昔の人も広い田んぼで大変だった。」と思いました。また、今は機械でしている田おこしも、昔は牛や馬を使っていた、苦労しながら作業をしたと思うので、すごいと思いました。また、時間をかけてとてもやわらかくした田んぼで昔の人は、長い時間をかけてお米を作っていたんだろうと思いました。これから稲刈りなどの作業もして、友だちに食べてもらえたらうれしいです。

5 年

「思ったよりやわらかいな。」ぼくは、田んぼに入った時に思いました。実際の田んぼに裸足に入ってみると、どろどろで意外にやわらかかったです。あそこまで土をやわらかくするには、きつと時間がかかっていると思いました。手で苗を植えてみて、「昔の人も広い田んぼで大変だった。」と思いました。また、今は機械でしている田おこしも、昔は牛や馬を使っていた、苦労しながら作業をしたと思うので、すごいと思いました。また、時間をかけてとてもやわらかくした田んぼで昔の人は、長い時間をかけてお米を作っていたんだろうと思いました。これから稲刈りなどの作業もして、友だちに食べてもらえたらうれしいです。

5 年生は、学校近くの田んぼで田植えをしました。初めての田植えなので、ころんだりしないか心配でした。作業の前に、田植えについて、いろいろなことを教えていただきました。たてと横の線が交わったところに植えること、そして、見失ったら、前の方を見ればよいことなどです。田んぼに入ってみると、「やわらかい。」「ころんだらどうしよう。」「心配になりました。でも、友だちと声をかけ合って、「せーの。」で足をぬいたりしていたので、その心配はなくなりました。一回植えるたびに三、四本ずつ苗を取って植えました。だんだん腰や脚が痛くなってきました。昔の人は、私たち以上に植えて、しかも機械もなかったもので、とても大変だったと思います。ただ、私たちのように、声をかけ合い力を合わせて仕事を楽しくしていたところもあつたと思います。

5 年



須田小 イイね！

須田小学校では、1学期も折り返し地点にきました。「学習・生活の基盤づくりと拡大」の1学期の中間地点です。5月は、運動会に向けての準備や取組が、高学年を中心に進められました、運動会当日には天候に恵まれ、須田っ子の2ヶ月の成長の姿をたくさん見ていただくことができました。先輩から後輩へと、具体的な行動や姿で、須田小の伝統が引き継がれていました。当日は、熱い声援をありがとうございました。



5/7（月）第7回 SASUGADA カップ

今年度はじめてとなる、須田小ドッジボール大会（SASUGADA カップ）は、6年チームの優勝でした。5年生チームも大健闘でした。



5/8（火）避難訓練（火災）

火災の発生を想定した避難訓練をしました。また、職員による消化訓練も合わせて行いました。消防署の職員の方からは、様々な状況に合わせて、避難経路の複線化を指導していただきました。



5/8（火）応援団結団式

5月26日の運動会に向け、全校が赤白に分かれ、応援団の結団式をしました。

赤：団 長

副団長

白：団 長

副団長



5/22（火）小中あいさつ運動

恒例の小中挨拶運動が始まりました。須田中学校児童会執行委員とボランティア希望の生徒と、須田小学校児童会企画委員が先頭に立って、挨拶運動をしました。



5/23（水）「加茂軍議メニュー」

戊辰戦争 150 周年記念「加茂軍議メニュー」をしました。旬の食材の煮物など、純和食です。これで、天下分け目の「紅白対抗！運動会」に臨みます。

須田小ホームページ
ここ→



小中連携だより

～9年間の健やかな成長を願って～

平成30年5月11日（金）

須田中学校区連携協議会

事務局：須田中学校

今年度も、須田中学校区で、小中連携に取り組めます。「知・徳・体のバランスのとれた教育」により、子どもたちの9年間の健やかな成長を支えるために、「学力向上」「豊かな心」「体力向上生活習慣」の3つを小中学校の教職員が分担して連携します。

今年度の目標や主な活動内容、達成したかを判断する指標などをお知らせします。2つの学校の教育活動に御理解と御協力をお願い申し上げます。



平成 29 年度 児童生徒の交流の様子



小中交流挨拶運動（5月・9月）



須田小学校運動会参加（5月）



小中合同奉仕作業（6月）



須田中学校体育祭小中合同種目（9月）



児童生徒交流会（10月）



入学説明会（1月）

須田小・中学校連携の共通目標

【知育】	目標	① 目標時間以上の家庭学習を毎日継続することができる。 ○ 小学校：学年×10 分間の学習 ○ 中学校：平日 60 分間以上、休日 90 分間以上の家庭学習
【徳育】	目標	① 明るい挨拶やはっきりした返事をする事ができる。 ② 「心トキめく絆づくり週間」で、家族とともに取り組んでいる。 ③ 学校行事や小中連携事業等で、主体的に活動することができる。
【体育】	目標	① 基本的生活習慣（早寝・早起き・朝ごはん）を守っている。 ③ 「元気アップ週間」の取組で、自己目標を達成することができる。 ③ 体力向上に積極的に取り組んでいる。

平成 30 年度 小中連携 1 学期の主な予定

小中合同挨拶運動（1回目）	5月22日（火）、23日（水）
須田小学校運動会	5月26日（土）
中学校授業参観（研修）	5月31日（木）
奉仕作業・安全マップ点検	6月15日（金）
小学校授業参観（研修）	6月21日（木）
心トキめく絆づくり週間（1回目）	6月25日（月）～7月1日（日）
元気up 週間（1回目）	7月9日（月）～7月15日（日）
小中職員交流会（研修）	7月30日（月）